

事業名 東品川海上公園整備事業
受賞機関 東京都品川区
実施期間 昭和63年～平成19年3月31日



屋上を活用した工夫



水辺を活用した工夫

〔事業概要と評価〕

都市における水と緑のネットワークの拠点として整備。
ポンプ場屋上部などのスペースを活用した緑の創出などの様々な取り組みは特筆。
運河沿いに位置するという立地条件や様々な区民要望などを踏まえた整備上の工夫も随所に見られる。

事業名 国会周辺へ下水再生水を供給し、トイレ用水やヒートアイランド対策としての道路散水に供給する永田町・霞ヶ関再生水利用事業
受賞機関 東京都下水道局南部建設事務所
実施期間 平成18年7月25日～平成19年8月13日



地上より雨水渠内へ
送り込み



管融着状況



潜水土による雨水
渠内敷設状況



雨水渠内敷設状況

鋼帯がい装ポリエチレン管による雨水渠内配管状況

〔事業概要と評価〕

既供給中の「汐留地区」を起点とし再生水管を新たに整備。
管材や工法の工夫により施工期間を大幅に短縮。
既設雨水渠を活用した配管を行うことにより、繁華街等への工事の影響を最小限とするとともに建設発生土を低減。
再生水の活用を国会議事堂周辺地区で国と連携して実施した事業のアピール性。

賛助会員：前田建設工業(株)